

2026年度 国民スポーツ大会 スポーツクライミング競技 福岡県予選大会代表選考基準（順位決定方法）

選手の順位を次の各号に従って決定し、上位2名を本県の代表選手、1名を補欠選手とする。

- (1) 各選手に、各競技における順位と等しい値を個人順位ポイントとして付与する。
ただし、2名以上の選手が同着の場合、当該選手の平均順位と等しい順位ポイントを付与する。
- (2) 順位は、次の数式によって算出するポイントの昇順で決定する。

$$P = \sqrt{BP \times LP}$$

P：順位ポイント（小数点以下4位を四捨五入し3位までとする）
BP：ボルダ―競技における個人順位ポイント
LP：リード競技における個人順位ポイント

- (3) 前項適用後、同着の場合は、各競技においてより小さい（＝上位の）個人順位ポイントを有する選手を上位とする。
- (4) 前項適用後、なお同着の場合は、次の数式によって算出する登攀ポイント比率の降順で決定する。

$$\text{登攀ポイント比率(\%)} = \frac{\text{ボルダ―登攀ポイント}}{\text{最大ボルダ―登攀ポイント}} \times 100 + \frac{\text{リード登攀ポイント}}{\text{最大リード登攀ポイント}} \times 100$$

- ① 登攀ポイント比率は、小数点以下4位を四捨五入し3位までとする。
- ② ボルダ―登攀ポイントは、同着の選手が進出したラウンドに応じて以下のとおりとする。
 - ・双方が決勝ラウンドに進出……決勝ポイントを引用（最大75ポイント）
 - ・決勝ラウンド進出者と未進出者…予選ポイントを引用（最大250ポイント）
 - ・双方が決勝ラウンドに未進出……予選ポイントを引用（最大250ポイント）
- ③ リード登攀ポイントは、予選会で使用したルートをJMSCAスポーツクライミング競技規則_別表2に基づきポイント化し、選手の到達高度に応じたポイントを付与する。
なお、付与の考え方は同規則の第195条第2項を適用する。
……100ポイント/ルート（最大200ポイント）

【特記事項】

同着の解消は代表選考のために実施するものであるため、同着がある場合でも選考が可能な場合は、それ以上の同着解消処理は実施しない。

【添付資料】

- 資料1 予選大会順位決定例
- 資料2 JMSCAスポーツクライミング競技規則_別表2

○ パターン1

・順位ポイントのみで決定

代表選出	少年女子	ボルダー			リード			総合	
	氏名	KSCC2025B 総合順位	予選参加者 順位	B順位 ポイント	KSCC2025L 総合順位	予選参加者 順位	L順位 ポイント	仮順位1 ポイント	最終順位
○	選手A	1	1	1	1	1	1	1.000	1
○	選手B	2	2	2	2	2	2	2.000	2
	選手C	3	3	3.5	3	3	3	3.240	3
	選手D	3	3	3.5	4	4	4	3.742	4
	選手E	5	5	5	5	5	5	5.000	5

○ パターン2

・順位ポイントのみで決定不可 ⇒ 最小順位ポイントにて決定

代表選出	少年女子	ボルダー			リード			総合			
	氏名	KSCC2025B 総合順位	予選参加者 順位	B順位 ポイント	KSCC2025L 総合順位	予選参加者 順位	L順位 ポイント	仮順位1 ポイント	仮順位 1	B&L最高 順位Pt	最終順位
○	選手A	1	1	1	5	4	4	2.000	2	1	2
	選手B	2	2	2	3	2	2	2.000	2	2	3
○	選手C	3	3	3.5	2	1	1	1.871	1	-	1
	選手D	3	3	3.5	4	3	3	3.240	4	-	4
	選手E	6	5	5	6	5	5	5.000	5	-	5

より小さな個人順位Ptを有している選手Aが選手Bより上位

○ パターン3-1

・順位ポイント、最小順位ポイントにて決定不可 ⇒ 登攀ポイント比率にて決定

※同着者がボルダー決勝進出者の場合・・・ボルダーの登攀ポイントは**決勝**ラウンド分を引用

代表選出	少年女子	ボルダー			リード			総合									
	氏名	KSCC2025B 総合順位	予選参加者 順位	B順位 ポイント	KSCC2025L 総合順位	予選参加者 順位	L順位 ポイント	仮順位1 ポイント	仮順位 1	B&L最高 順位Pt	仮順位 2	B登攀Pt (決)	B登攀Pt 比率(決)	L登攀Pt	L登攀Pt 比率	比合計算	最終順位
○	選手A	1	1	1	6	5	5	2.236	2	1	2	75.0	100.000	128.1	64.050	164.050	2
	選手B	6	5	5	2	1	1	2.236	2	1	2	34.6	46.133	180.0	90.000	136.133	3
○	選手C	3	2	2	3	2	2	2.000	1	-	1	B比率算出式 (B登攀Pt / B最大登攀Pt [75Pt]) × 100				1	
	選手D	4	3	3	4	3	3	3.000	4	-	4	L比率算出式 (L登攀Pt / L最大登攀Pt [200Pt]) × 100				4	
	選手E	5	4	4	5	4	4	4.000	5	-	5					5	

より大きな比率を有している選手Aが選手Bより上位

○ パターン3-2

・順位ポイント、最小順位ポイントにて決定不可 ⇒ 登攀ポイント比率にて決定

※同着者がボルダー決勝進出者と未進出者、もしくは双方がボルダー決勝未進出者の場合・・・ボルダーの登攀ポイントは**予選**ラウンド分を引用

代表選出	少年女子	ボルダー			リード			総合									
	氏名	KSCC2025B 総合順位	予選参加者 順位	B順位 ポイント	KSCC2025L 総合順位	予選参加者 順位	L順位 ポイント	仮順位1 ポイント	仮順位 1	B&L最高 順位Pt	仮順位 2	B登攀Pt (予)	B登攀Pt 比率(予)	L登攀Pt	L登攀Pt 比率	比合計算	最終順位
○	選手A	1	1	1	8	5	5	2.236	2	1	2	224.2	89.680	128.1	64.050	153.730	2
	選手B	10	5	5	2	1	1	2.236	2	1	2	133.8	53.520	180.0	90.000	143.520	3
○	選手C	3	2	2	4	2	2	2.000	1	-	1	B比率算出式 (B登攀Pt / B最大登攀Pt [250Pt]) × 100				1	
	選手D	4	3	3	5	3	3	3.000	4	-	4	L比率算出式 パターン3-1と同様				4	
	選手E	5	4	4	6	4	4	4.000	5	-	5					5	

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会
 スポーツクライミング競技規則 別表2

最終ホールドからの ホールド数	ポイント	最終ホールドからの ホールド数	ポイント
0	100	21	28
1	96	22	26
2	92	23	24
3	88	24	22
4	84	25	20
5	80	26	18
6	76	27	16
7	72	28	14
8	68	29	12
9	64	30	10
10	60	31	9
11	57	32	8
12	54	33	7
13	51	34	6
14	48	35	5
15	45	36	4
16	42	37	3
17	39	38	2
18	36	39	1
19	33	40以上	0
20	30		

福岡県予選大会における留意事項

- ・予選大会で使用したルートにおいて、ルート図で高度を付与したホールドが40に満たない場合は、ポイントの初期値を繰り上げることとする

(例)

ルート図における最終ホールドが35の場合

⇒ルート図の高度1のホールドを「6」ポイントとし、以降は別表2のとおりとする